



横浜訓盲学院 だより

第64号 (2025年7月号)

2025年6月30日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL: <http://kunmou.jp/>

代 表 TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627 E-mail: jimu@kunmou.jp

普通部 (直通) TEL/FAX:045-662-1710

医療科 (直通) TEL/FAX:045-662-1833



学院長 星 祐子

可能性への挑戦

今年4月1日に学院長に就任いたしました星祐子です。私は、長く視覚障がい教育の現場で、視覚に障がいのある子どもたち、視覚の他にも障がいを併せ有する子どもたちの教育・支援に携わってまいりました。その中で、実感したことは、子どもたちの成長に上限を設けてはいけないということです。日々の教育活動の中で、指導目標を設定し、その目標に向けて、さまざまな取り組みをしていきますが、子どもたちの有している力をいかに引き出していくのか、子どもたち自ら知ろう、学ぼう、やってみようという意欲をいかに育てていくのか、教育者としての力量、感性が問われることだと感じてきました。

本学院は、今から135年以上前の1889年に、シャーロット・ピンクニー・ドレーパー女史が困難な生活を強いられていた盲人たちの保護と祈りの場として「盲人福音会」を発足したことに始まり、今日まで、キリスト教の愛の精神に基づく教育を行う私立の盲学校として歩んできた、歴史と伝統のある学校です。そして、他の盲学校に先駆けての幼稚部の設置、普通部における無学年制とチームティーチング制の導入、高等部専攻科生活科の設置など、全国の盲学校で「初めて」の取り組みを先進的・先導的に行ってきた学校でもあります。

在籍する幼児児童生徒の障がいや課題等も多様ですが、それぞれが充実した学校生活を送り、「本学院で学んでよかった」と実感できるような日々の実践を全教職員とともに、積み重ねていきたいと考えておりますので、ご理解とご支援の程どうぞよろしくお願いいたします。



《7月の聖句》「心の貧しい人々は、幸いである」

マタイによる福音書5章3節

「心が貧しい」って、空しいということでしょうか？ そんなの全く幸せではありませんね。でも、イエスさまは、心が空っぽの人は幸いだと言われます。新しいお家に引っ越して、家具や家電を新調する時、わくわくしますよね。神さまがくださる幸いで満たしていただくために心を空っぽにしている人、それが心の貧しい人です。

入学式

4月8日(火)、晴れ渡る青空のもと、入学式が挙行されました。

今年度は、幼稚部1名、小学部1名、中学部1名、高等部普通科3名、高等部専攻科生活科1名、高等部専攻科理療科2名、合計9名の幼児・児童・生徒が本学院に入学しました。皆さん、ご入学おめでとうございます。



入学式では新入生の皆さんが名前を呼ばれ、緊張しながらも、大きな声で返事をしたり、身振りサインで応えることができました。



入学式のあとは、本学院の講堂の前や柏葉公園の広場で、記念撮影をしました。

皆さん、学院生活に対する希望に満ちた、とても良い顔つきをしています。これから、たくさんのお友達と一緒に、たくさん勉強したり、たくさん遊んだりしながら、実りある学院生活を過ごしていきましょう。

入学おめでとう会

5月13日(火)、「入学おめでとう会」が行われ、今年初めて全校幼児児童生徒が集合し、にぎやかな会となりました。小学部5年生の児童が立派に司会を務めてくれました。



当日は、幼稚部1名、高等部3名、生活科1名の新入生が前に出て、それぞれがんばっていることや好きなこと、できるよう

になったことなどをアピールしました。

幼稚部さんのかわいさにみんなが笑顔になったり、高校生の成長ぶりに感嘆の声が上がったり、生活科生徒さんの新しい風に大きな拍手が起きていました。新しい先生の紹介もあり、盛り上がりました。

会の最後にみんなで手をつなぎ、「♪ずっとずっとよろしくね」の歌に合わせて楽しくふれあいました。新しい訓盲メンバーで過ごすことが楽しみになる会でした。



普通部 全体遠足

5月23日(金)、横浜美術館に行ってきました。今回は、普通部全員での合同遠足でした。

横浜美術館では、「お湯袋・水袋」、「粘土工作」、「絵具活動」、「楽器とリラックス」という4つの活動を楽しみました。

「お湯袋・水袋」では、ビニール袋に入ったお湯や水の上に体をのせたり、体の上に袋をのせたりして楽しみました。「粘土工作」では、大きな粘土を高いところから落としてみたり、粘土を使って好きなものを作っ



たりしました。「絵具活動」では、好きな色を自由に塗ることができました。午後の「楽器とリラックス」では、心地よい音色の中でクッションに横になり、リラックスして過ごしました。あっという間に時間が過ぎ、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。



◎2025年度の主な行事予定◎

- 7月** 14日(月)～16日(水) 中学部修学旅行
22日(火)～8月25日(月) 夏休み
- 8月** 26日(火) 授業開始
- 9月** 26日(金) 創立記念日(創立136周年)
- 10月** 3日(金) 校内移動動物園
8日(水) 前期終業礼拝
9日(木) 理療科 遠足
9日(木)～10日(金) 秋休み
14日(火) 後期始業礼拝
25日(土) 運動会
31日(金) 理療科 解剖見学(予定)
- 11月** 8日(土) 理療科 オープンキャンパス
13日(木)～14日(金) 小学部修学旅行
17日(月)～21日(金) 普通部 学校公開
22日(土) PTAバザー
- 12月** 3日(水) 普通部 第1次入学検定
20日(土) クリスマス礼拝・祝会
25日(木)～1月7日(水) 冬休み

ぬるぬるの力
～ムチンのはたらき～

食事の時に「ぬるぬる、ねばねば」した食感のある食べ物を食べた事がありますよね。この食感を出す成分が「ムチン」という成分です。ムチンは体の中でも作られている成分で、次のような働きをしてくれています。

- 1 タンパク質分解酵素として働く
- 2 胃腸の粘膜を保護するため、整腸効果がある
- 3 ウイルスへの免疫が上がる
- 4 体の細胞を活性化させる

このような効果があり、とても体に良いことがわかります。ムチンが多く含まれる食品には、納豆、山芋、里芋、オクラ、ナメコ、ウナギ、ドジョウなどがありますが、オススメは……モロヘイヤです！ ムチンを多く含むモロヘイヤですが、ほかにもビタミンやミネラルが豊富に含まれています。特に、カロテンやカルシウム、鉄分、食物繊維については野菜の中でもトップクラスです。うまく食事に取り入れるとよいですね。ムチンの持つタンパク質分解酵素という成分は熱に弱いので、その効果を期待する場合には、生のままか、短時間の加熱にとどめるようにしてください。

視覚障がい



「朝の目の症状に注意が必要」

朝、起きた時に目やにが多い、いつもより目やにがねばねばしているなど、いつもと異なる症状が気になったことはありませんか？

目やには大きく分けると2種類あり、ひとつは新陳代謝によるもの、もうひとつは、病気や炎症によるものです。正常な新陳代謝で出ている少量の目やにであれば問題はありません。目のかゆみ、充血、かすみ目など不快な症状が出ている時は角膜に傷がついている可能性も考えられます。

目の表面は、角膜という透明の薄い膜で覆われていて、いちばん外側にあるのが角膜上皮とよばれている組織です。新陳代謝が盛んで5～7日のサイクルで古い細胞が新しい細胞に入れ替わり、目やにとなって外に排出されます。

朝起きた時、目頭や目じりについていて少量の目やには寝ている間に排出された老廃物であることがほとんどなので心配は不要だそうです。いつもと違う症状がある場合は、自己判断せず眼科に行き、医師に診てもらいましょう。

〔副学院長 古田伸哉〕



臨床実習のご案内

当学院の理療科では、授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり・灸の臨床を行っています。是非ご利用下さい。



料金 一律 1,000円 時間 前半10:00～
(各50分ずつ) 後半11:00～

◆ご予約はお電話で！ 当日の朝 8:50～9:15
電話 090-9009-5882

◆お問い合わせは理療科まで
電話 045-662-1833

★あんま・マッサージ・指圧・はり灸★ [月・水・金曜日]

2024年度(令和6年度)

賛助金・寄附金並びに寄贈品・ご招待の御礼

平素より、本学院の視覚障がい教育にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2024年度(2024年4月1日～2025年3月31日)における皆様からの賛助金・寄附金並びに各種ご招待は、下記の通りとなりましたので、ご芳名を掲げ感謝申し上げますとともに御礼申し上げます。

〔賛助金〕ご芳名(50音順、敬称略)

(個人)

秋谷実、秋山修一(秋山眼科医院)、楠木勇、荒井勝彦、飯田英雄、荻岐良夫、和泉直幸、井田洋一郎、稲村茂、稲村ムツ、今村創太、今村謙、今村美保、岩永摩子、岩本日出雄、江藤潔、榎並とし子、大島維久子、大滝知秀、小笠原啓、沖野佳子、樺木けい子、加古結子、堅田浩巳、片山哲雄、河尾豊司、寒長茂、菊島和子、菊島紘子、菊地百合子、菊地瑞乃、公文道幸、小菅訓子、小林誠治、小林剛、佐藤正幸、佐藤裕一、佐藤良徳、笹野信治、新川馨、鈴木幸子、平良愛香、滝沢秀安、武田和久、田中純子、田中房子、田沼圭介、田村英子、土屋博、土屋光芳、寺島修、徳永一好、徳永ますみ、中尾きみ子、中澤潤子、中山勝矢、橋本敬子、長谷川光正、早水利行、藤森和子、星登志雄、星祐子、細田道子、松尾三恵子、松浦勝治、丸山恵子、光武アツ子、光武次郎、水谷年江、武藤嶺子、棟広隆、森下ヨシ子、森田厚、森谷すみ、矢島保道、安田紀彦、梁瀬正彦、矢野榮子、除村建俊、吉澤美智子、吉見華歩、渡部清

(教会関係)

霞ヶ丘教会教会学校、キリスト教保育連盟神奈川部会、久里浜教会教会学校、シオン・キリスト教団横浜シオン・キリスト教会、宗教法人基督兄弟団横浜教会、チャーチ・オブ・ゴッド川崎キリスト教会、戸塚ルーテル教会、日本キリスト教会横浜海岸教会、日本基督教団浦和東教会、日本基督教団海老名教会、日本基督教団銀座教会、日本基督教団港南希望教会、日本基督教団清水ヶ丘教会、日本基督教団新丸子教会、日本基督教団武山教会、日本基督教団田園江田教会、日本基督教団田園調布教会、日本基督教団豊島岡教会、日本基督教団西千葉教会、日本基督教団松戸教会、日本基督教団元住吉教会、日本基督教団横浜磯子教会、日本基督教団横浜大岡教会、日本基督教団横浜港南台教会、日本基督教団横浜指路教会、日本基督教団横浜本牧教会、日本基督教団六角橋教会、日本ホーリネス教団辻堂キリスト教会教会学校、野毛山キリストの教会、三崎町教会みさき基金、横浜山手キリスト教会

(学校関係)

青山学院初等部、青山学院幼稚園保護者会、厚木幼稚園、伊勢原幼稚園、かえで幼稚園、霞ヶ丘幼稚園、一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会、上星川幼稚園、学校法人関東学院、関東学院小学校、関東学院六浦小学校、関東学院のびのびのば園、関東学院六浦こども園、関東学院六浦中学校高等学校、鶴沼めぐみルーテル幼稚園、相模翠ヶ丘幼稚園、桜ヶ丘幼稚園、捜真小学校、捜真小学校PTA、捜真女学院中学校・高等学校、ドレーパー記念幼稚園、日本聾話学校、宮の台幼稚園、のぞみ学園、フェリス女学院中学校・高等学校生徒バザー部門、フェリス女学院中学校・高等学校ホワイトボックス係、横須賀学院、横浜愛隣幼稚園、横浜英和学院、横浜学院、横浜学院幼稚園園児・保護者・職員、横浜呉竹医療専門学校、横浜訓盲学院PTA、横浜三育幼稚園、横浜雙葉小学校、横浜雙葉中学・高等学校

(その他団体)

アンクベル・ジャパン(株)、アサヒタクシー(株)、(株)安藤・間、(有)今村塗装工業、(株)大山組建材、(株)加藤機器製作所、神奈川県眼科医会、神奈川韓国青年商工会、(株)光電社、(株)コンセプト、(株)仁友社(MJデザイン研究所)、(株)清光社、(株)泰山園、テクタイト(株)、東洋観光(株)、豆口台上町会、円徳建工(株)、宮崎ピアノ工房、YOKOHAMA BELLライオンズクラブ、渡辺商事(株)

〔特別寄附金〕

公益財団法人ウェスレー財団

公益財団法人みずほ教育福祉財団

《賛助金》4,246,823円

《特別寄附金》1,006,880円

《合 計》5,253,703円

〔現物寄附〕(50音順、敬称略)

- 株式会社QDレーザ/ソニー株式会社(網膜投影カメラキット 2台)
- 2023年度理療科卒業生(備品保存ケース 1個)

〔その他寄贈品〕(50音順、敬称略)

赤堀智見、(株)朝日学生新聞社、足立洋一郎、(有)伊勢原ときわ堂、社会福祉法人桜雲会、沖野佳子、一般社団法人霞会館、関東学院六浦小学校、京都国立近代美術館、熊本大学工学部、高齢・障害・求職者雇用支援機構、サントリービバレッジソリューション、社会福祉法人視覚障害者支援総合センター、島根大学EyeMoTチーム/チーム愛もつと、公益財団法人すこやか食生活協会、鈴木仁、(株)ゼネラルアサヒ、(株)泰山園、高津典子、田中房子、TBSラジオ編成局編成部、NPO法人テクたまご、公益財団法人東京応化科学技術振興財団、東京ガス(株)、豊橋としひ会/点工房、(株)ニッポン放送、公益財団法人日本テレビ小嶋文化事業団、日本放送協会、社会福祉法人日本ライトハウス情報文化センター、公益財団法人日本盲導犬協会、ねむの木学園、波多野由里子、発砲印刷やまゆりの会、(株)ファンタス、(株)フクイ、NPO法人藤枝光文庫、文化放送、文藝春秋、むつき会、一般社団法人落語ユニバーサルデザイン化推進協会、六点的会、ワコール労働組合

〔公演・体験等〕

- 大堀由美子(バイオリニスト) たのしい音楽会
- (株)キザキ 白杖マラソンプロジェクト
- 資生堂ジャパン(株) ガイドメイク講座
- 日本フラワーデザイナー協会 花の宅配便事業

〔ご招待〕

- 鎌倉中央ロータリークラブ 海の公園バーベキュー招待
- 東京海上フィルハーモニックオーケストラ 東京海上フィルハーモニック定期演奏会

●ご協力のお願ひ●
(2025年度 賛助会員)

私どもの視覚障がい教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしくお願ひ申し上げます。

【年会費】法人(1口)10,000円/個人(1口)1,000円(口数は問いません)

【お支払い方法】郵便振替

【加入者名】学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)

・現金

【その他】会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。

【お問合せ先】横浜訓盲学院 事務局 TEL.045-641-2626